



平成30年度 学校だより

学校ホームページ <http://minamisyo.nagaizumi.ed.jp/>

みなみっ子

長泉町立南小学校

No. 48

平成30年11月30日

学校教育目標 「夢のある子」～めあてをもってがんばる子～

二分の一成人式。10才の「ありがとう」



さあ、歌うぞ。伝えるぞ。

先日の一泊二日参観日に、4年生が二分の一成人式に臨みました。10月から練習に取り組んできた4年生は、先日の社会科見学のバスの中でも、自然と「10才のありがとう」を歌い出すほど、気持ちを込めて練習してきました。ご家庭からも「毎日歌います」「お兄ちゃんの歌、覚えちゃった…」など嬉しい声もたくさん聞こえてきました。社会科見学のバスの中では、言葉(夢の発表)の練習をしていた学級もあったようです。夢を語るのは何度やっても新鮮だったようです。

当日を迎えた子どもたちは、朝から緊張を隠せなかったようです。本番は、10年間を生きてきた今の自分の決

意発表です。将来の夢とその理由、そのために自分は何をしていきたいかなどを力強く発表しました。4年部教員も、本番、上手くいくか心配もしていたようですが、その力強い発表する姿にそれも杞憂になったようです。体育館の中に貼られた「ドリームツリー」ですが、これは(〇年後、自分はどうなっているか。)(くじけそうになったらどうするか。)(夢をかなえた次のさらに大きな夢)などを具体的に考えながら作りました。その過程で「将来の夢」が「現実に手に入れたい未来」になっているのがわかりました。

自分の夢をじっくり考え、緊張や不安とも戦って、創り上げた式。10年間の成長を祝うに値する立派な姿でした。感動をたくさん見つけられた二分の一成人式でした。4年生。がんばりました!



やい終えた感想発表

社会科見学で県政の中心にふれた4年生

次も4年生の話題。先週は静岡市へ社会科見学に行きました。訪れたのは静岡県庁と駿府匠宿です。4年生は人数が多く、施設の収容人数の問題もあり、1・2組と3・4・5組に分かれ、前半県庁組と前半匠宿組になって学びました(このため、バス帰着時刻が学級によって差がありました。ご理解ありがとうございます。)

県庁で4年生が訪れたのは危機管理センター。静岡県全図が大きく広がったテーブル、県のあちらこちらの様子を瞬時に把握するカメラ、数多くのスイッチにモニターなど、災害時に静岡県の中心になる部屋に入り、周囲を凝視していた姿が印象に残りました。また、



広さに驚き

県庁では、県議会の議場を見学することができました(この時期、議会と重なることが多く、なかなか入ることはできませんでした)。

4年生にインタビューすると…

◆県議会では新人さんは前に座り、当選回数が多い議員さんは後ろなんだって! ◆議場は予想以上に広がったです。◆議場には、あと何分質問できるか、あと何分話せるかがわかる特別な時計がありました! ◆県庁の別館はすごい。万が一に備え、地下に発電施設があるんだよ。◆各地の雨量がすぐにわかるところがすごいと思った。◆危機管

理センターでは、床に敷かれた絨毯の色によって、入っていい人が決められてました。関係者はピンクの絨毯、マスコミの方は青色の絨毯でした。と、たくさん教えてくれました。

駿府匠宿では、竹ひごを33本使って小さなかごを作りました。竹ひごが意外に良く曲がることに驚いていた4年生ですが、最後まで丁寧に作っていました。バスを降りるときに、胸に抱えるようにかごを入れた袋を持っている4年生が何人もいました。



丁寧に丁寧に